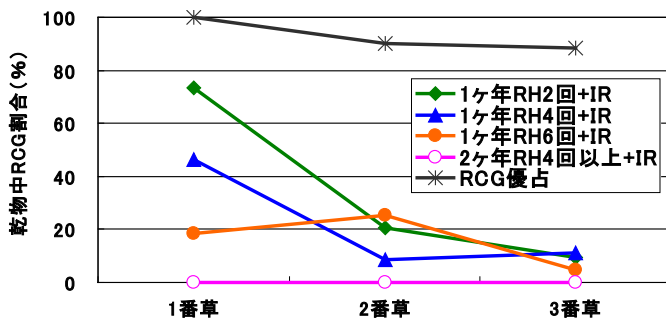
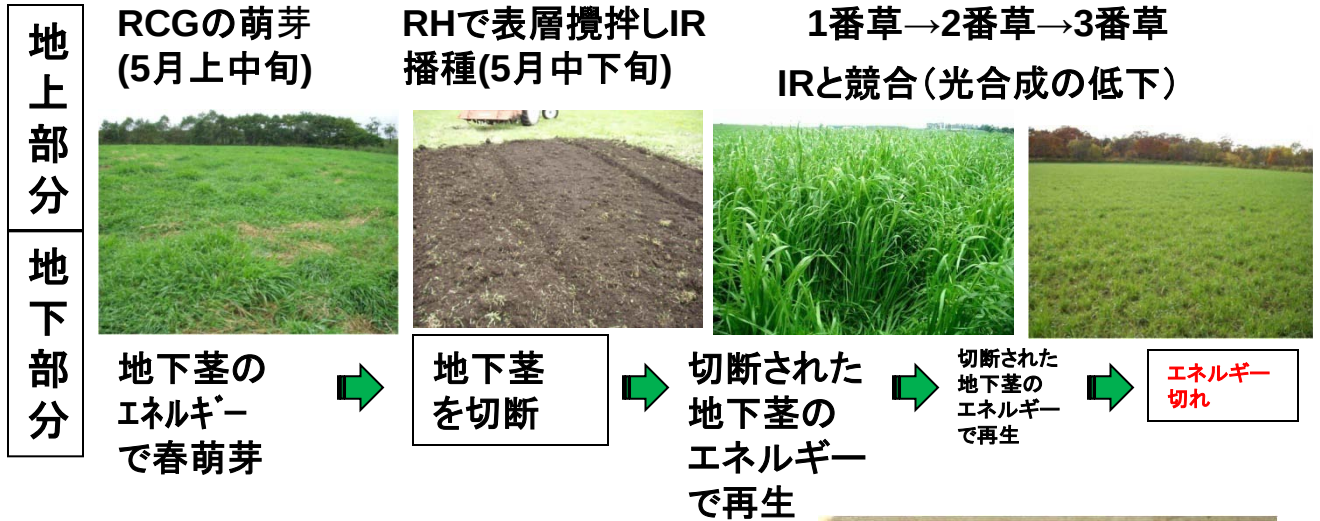




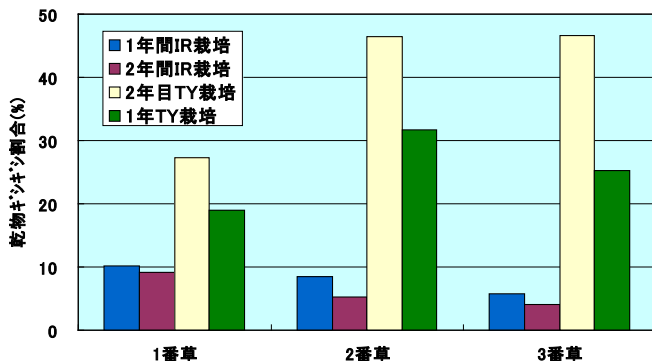
根釧地域におけるイタリアンライグラスを用いた無除草剤雑草防除法

＜乳牛用給食センターの新技术：除草剤を使わない雑草退治＞

●雑草萌芽後にロータリハロー(RH)で表層攪拌し、イタリアンライグラス(IR)を10a当たり4.0kg播種して年3回採草する。これを2年間続けるとリードカナリーグラス(RCG)等の地下茎型イネ科草やギンギン類を除草剤を用いずに抑圧できます。



RHを4回以上掛けて、2ヶ年IRを栽培すると効果的です



後作にチモシー(TY)を播種する場合は、土を表面に出さない播種方法の検討が必要です



左：前年秋にグリホサート処理し翌年IRを導入した区の根量
中央：春に本技術でIRを導入した区の根量
右：RCG地下茎量

注意！ IRはアカヒゲホソミドリカスミカメの発生源となるので本技術の稲作地帯への導入は避けて下さい。

根釧農試 研究部 作物科

住所 標津郡中標津町旭ヶ丘7番地

電話番号 (0153) 72-2004

e-mail: satonrck@agri.pref.hokkaido.jp